

キャリア教育プログラム

7/22(木)から8/23(月)の夏休み期間に、キャリア教育プログラムが開催されました。進路目標に関連した職業等への体験学習や講話、関心のある大学のオープンキャンパスへ参加や本校を会場にしたガイダンスを通じて、大学の魅力や産業・文化および職業について理解を深めること、進路目標を明確にすることを目的に、1・2学年の生徒を中心に実施しました。

昨年は新型コロナウイルスの感染防止の観点より、本校を会場とした講義型プログラムになりましたが、今年は感染対策を十分にした上で、講義型・体験型のハイブリッドで開催しました。



本校で開講した講義型プログラムは大きく分けて大学の出前授業と職業講話の2分野がありました。出前授業は難しい専門的なお話もありましたが、90分間の大学の講義がどのように行われているのか実感できる時間となりました。職業講話では、仕事のやりがいや苦労話など実際の現場で働く方の実体験をもとにわかりやすくお話しをしていただきました。



大学や企業などへ生徒が出向いて行う体験型のプログラムでは、大学の雰囲気を感じることができたり、仕事を実際にやってみることで、大変さややりがいなどを実感したようでした。生徒の生き生きとした表情から、実際に見たり触れたりしたからこそわかる感覚があると改めて感じました。



キャリア教育プログラムを通しての生徒たちは「自分の進路をよく考えるきっかけとなった」「興味のある分野の専門知識を深めたいと感じた」「体験することで仕事の大変さを実感した」「今できる経験を大切にして過ごしたい」など、生徒たち一人一人にとって有意義な時間や体験となったようです。多くの皆様のご協力のおかげで、できる形、新しい形で今年も無事に本プログラムが実施できましたことに改めて御礼申し上げます。大変ありがとうございました。

文責：Co 司山